

“TARENT DEVELOPMENT” ワークキャンプに参加しました

私たちはメキシコのレオンにあるレオン工科大学 (Instituto Tecnológico de León) のワークキャンププログラムに8月23日から9月4日までの2週間参加しました。レオンは日系企業を始め世界各国の自動車メーカーが進出している街で海外の駐在員も多く生活しています。

今回のワークキャンプの目的は、この大学に通う学生を対象に海外でのワークキャンプへの参加を勧めること、海外での様々な経験の大切さや第二言語を取得することの意義を伝えることでした。私たちワークキャンプ参加者自身の各国の文化紹介、メキシコで受けたカルチャーショックの実際、ワークキャンプへの参加動機、参加して得たことなどについてプレゼンテーションを行いました。





現地の学生はフレンドリーに私たちを受け入れてくれ、プレゼンテーション中も色々な反応を示してくれました。質疑応答の際には、たくさんの質問や感想を話してくれ、日本の学校との雰囲気の違いに驚きましたが、プレゼンした私たちも、とても楽しい時間を過ごすことができました。

ワークキャンプ中、プログラム参加者は共同生活を送り、料理や掃除の当番を決めて一つの家で生活をします。私たちも異国の文化、習慣、思想の違いを知り、世界の中での日本という国を改めて感じる事が出来ました。このワークキャンプで貴重な経験と大切な友人たちを得ることが出来、とても有意義な2週間でした。

